谷山市民会館だより

「元気会館たにやま ～学びを広げて 生き生き輝く 人とまち～」

１１月号（令和８年１１月１日発行）

鹿児島市谷山中央 3-383-16
ＴＥＬ　267-5988
ＦＡＸ　267-5989
図書室TEL　268-2439

あなたとわくわく
マグマシティ
鹿児島市

１１月の主な行事

５日(木)たにっこおはなし会　11:00～11:30
６日(金)文化祭会場設営・準備　9:30～11:00
７日(土)第46回谷山地域総合文化祭(展示～８日)
８日(日)第46回谷山地域総合文化祭(講演･舞台等)
９日(月)健康づくり学習室利用講習会　10:00～11:30
１６日(月)健康づくり学習室利用講習会　18:00～19:30
２１日(土)たにっこおはなし会　15:30～16:00
２６日(木)谷山地域人権問題研修会　10:00～11:45

１２月の主な行事

１日(火)健康づくり学習室特別器具点検　10:00～11:00
３日(木)たにっこおはなし会　11:00～11:30
５日(土)健康づくり学習室利用講習会　10:00～11:30
１４日(月)健康づくり学習室利用講習会　10:00～11:30
１６日(水)自主学習グループ正副運営委員長会③　13:30～14:30
１９日(土)たにっこおはなし会　15:30～16:00
※　２９日(火)～１月３日(日)年末・年始休館

「多様性を受容し、尊重する社会に」

社会教育指導員　田村　修司

イギリスの動物学者フォックス博士は、キツネとオオカミの比較をしています。同じ母親から生まれたキツネの子は全て攻撃的、探索的であるのに対し、オオカミの子は同じ母親から生まれても、ある子は攻撃的、またある子は臆病とそれぞれ性質が違っているそうです。両方ともイヌ科の動物なのにどうしてこんなに違うのでしょうか。

博士は、キツネは群れを作らず一匹で生きていくため、どれもが攻撃的でなければいけないが、オオカミは群れで生きるため、攻撃的なもの、いち早く危険を察知する用心深いものなど、いろいろなオオカミがいてこそ群れが維持されるのではないかと考察しています。

私たち人間はどうでしょう。人間は複雑な群れを作って生きており、皆一人一人違った個性をもっていますが、そのことが人間社会をより強く、より豊かにしていると考えられるのではないでしょうか。

異質である等の理由で不当に他者を攻撃したり、排除したりするのではなく、多様性を受容し、尊重する社会にしていきたいものです。

＊ 図書室からのお知らせ ＊

谷山市民会館の敷地内にはドングリの木があります。かわいいドングリがたくさん落ちているのを見ると、秋の深まりを感じます。このドングリを使っておもちゃを作ったり、リースやモビールなどを作ったりして、おうちに飾ってみてはいかがでしょうか。図書室にはドングリを使う工作の本も多数ございますので、ぜひお越しください。

ドングリの中にはシギゾウムシやハイイロチョッキリ（名前がとても可愛い）など、虫がいることがあります。工作本によると、煮沸または冷凍すると虫が出てこなくなるそうです。逆に虫が入っているドングリを虫カゴに入れて、虫たちが出てくるのを観察するのも面白いと思います。

敷地内には駐車場がありますので、ドングリを拾う際には、車に十分お気を付けください。

シルバー人材ボランティア活動で市民会館がスッキリ！

９月１３日（日）、谷山地域のシルバー人材センターのボランティア活動が行われました。
約３０名の方々にご来館いただき、せん定作業や除草など日頃なかなかできない場所の作業をしていただきました。市民会館が見違えるようにきれいになりました。今年も心の込もったボランティア活動、誠にありがとうございました。





後期講座が始まりました！

後期講座に、たくさんご応募くださり誠にありがとうございました。
１８講座、３２１人の定員に対して、４２９人の応募があり、応募率は約１３４％でした。
１０月１３日（火）の「楽しいリコーダー教室」「これからに生きるマネー学」をはじめとして後期講座がスタートしました。これから、豊かな学びや体験がさらに広がっていくことを願っています。


楽しいリコーダー教室


これからに生きるマネー学


男性料理入門


一から学ぶワード・エクセル